令和３年度　志教育全体計画

宮城県石巻商業高等学校

校　　訓

【校是】　『独立自尊』
【校訓】　『誠実・勤勉・協同・友愛・自律・創造』

教師の願い

・『品格を育む高校生活』
　さわやかな挨拶，端正な身だしなみ

・『切磋琢磨の高校生活』
　学習やスポーツに努め励み，また，仲間同士で励まし合って向上

本校の教育目標

教育基本法ならびに学校教育法に従い，人格の完成を目指し，民主的で平和な国家及び社会と産業経済の健全な発展に寄与する人間を育成する。
このため
個人の尊厳を重んじ，真理と正義を愛する心身ともに健全な人間を育てる。
勤労を尊び責任を重んじ，自主的精神に充ちた自主性豊かな人間を育てる。
知識を広く求め，公正に判断し誠実に実践できる創造性豊かな人間を育てる。
社会において果たされなければならない使命を自覚し，自主的に職業を選択するとともに，個性を伸長し，自己実現を図る人間を育てる。

地域の願い

・地域に開かれた学校
・地域に信頼され，好感を持って迎えられる学校
・被災した地域産業や文化の発展に貢献できる人材の育成

生徒の実態

・明るく，挨拶がしっかりできる素直な生徒が多い。
・部活動に積極的に取り組む生徒が多い。
・家庭学習習慣が欠如している生徒がいる。
・進学，就職希望者がほぼ同割合である。

「志教育」の目標

『抱け！日本一の志を！』
石商生の目指す人物像
「独立自尊」の精神を「独立他尊」まで高められる人
「今」を厳しく見つめ，考え，行動する人
美しきもの，崇高なものに目覚め，絶えず追求する人
身体を鍛え，心を磨き，たくましく生きる人

保護者の願い

・基本的な生活習慣の確立
・確かな学力の定着＋専門的なビジネス教育
・個に応じた進路指導
・活発な部活動

重点指導事項

人と「かかわる」	よりよい生き方を「もとめる」	社会での役割を「はたす」
・　美しいものや自然に感動する心などの柔らかな感性 ・　正義感や公正さを重んじる心 ・　生命を大切にし，人権を尊重する心などの基本的な倫理観 ・　他人を思いやる心や社会貢献の精神 ・　自立心，自己抑制力，責任感 ・　他者との共生や異質なものへの寛容	・体験的学習を通して，生きがい，やりがいがあり，自己を生かせる生き方や進路を現実的に考えさせる。 ・進路に対する明確な目的を持ち，将来の職業や生き方について考え，その具体化に向けて，何事にも前向きに取り組む姿勢を育成する。	・リーダーシップのとれる生徒を育成し，地域貢献や自己の進路選択に生かす。 ・学校・同窓会・家庭・地域社会などと協同し幅広い教育活動を展開する。 ・地域復興活動に積極的に協力するなど，地域交流の促進を図り市民意識を高めさせる。

各教育活動における取組の観点

各教科	・目標を持った主体的な学習態度を身につけさせる。 ・各教科の基礎的・基本的な知識と技術の定着を図り，　様々な実践を通して協同して物事に取り組む姿勢を養う。
道徳	今後の震災復興に向け，逆境な時こそどんなことにもめげず，自分を信じ，何が正しいかを見極めたうえで，最後までやり遂げる精神の育成を図る。こんな時だからこそ，自分のことだけではなく，相手のことを先に考え，仲間を思いやる大きな広い心の育成を図る。
課題研究	・地域の企業などでインターンシップや商品開発等の活動を通じて，職業観や社会性を身につけさせる。 ・高校在学中に専門的な知識や技術の習得と将来に対する足がかりを見つけることを目標とする。
特別活動	・部活動を通して，体力の向上や個性を伸ばす。 ・学校生活なかで，集団としての規律を学ぶことにより，集団への所属感や連帯感を深め公共の精神を養う。また，人間としての在り方，生き方について自覚を深め，自己実現を図るための能力を養う。
その他	校内外におけるボランティア活動や地域の社会活動への参加を通じて，思いやりや奉仕の精神，公共性を養う。

各学年の取組内容

１年	Phase１　自分探し自己発見 ・明確な目的を発見し学習意欲をUPさせる。 ・『自分探し講座』 　やりたい事，志望動機を発見することで，目的意識を持たせ，学習意欲のUPを目指す。 ・進路ガイダンスの開催 ・石商次代を担う若者達の礼儀作法の徹底 ・資格取得の推奨
２年	Phase２　能力スキルUP ・次世代の能力を身につける。 ・『生きる力開発講座』 　「次世代に求められる能力」を身につけ，キラリと光る人材に！ ・進路ガイダンスの開催 ・インターンシップの実施
３年	Phase３　プロジェクト学習 ・明確な目的を発見し学習意欲をUPさせる。 ・『プロジェクト学習』 　自らプロジェクトを立ち上げ「生きるチカラ」を実践の中で身につける。 ・進路別講話の実施 ・面接指導及び模擬面接 ・地域貢献プロジェクトの実施

家庭との連携

・各種PTA行事や学校行事及び各種学校通信の配布を通して，家庭との連携を図り，学校への理解を図る。
・進路説明会などの実施により，生徒の進路についての情報提供にあたる。また，学校評価については重要に取り扱い，学校経営に生かす。

地域･企業との協働

・『地域貢献』や『地域から学ぶ・地域と育つ』プロジェクトにより，様々な地域社会の方々との関わりのなかで，望ましい職業観・勤労感の育成を図る。